

木づかいシンポジウム 2017 in 高山

# こんな木づかい、 あんな木づかい

— 国産材をつかうということ —

日時

2017/9/9 (土)

13:30 — 16:00

場所

飛騨・世界生活文化センター  
食遊館 B1 階 大会議室

入場無料  
(申込み不要)

国土の約3分の2が森林、しかし木材自給率はわずか33.2%にとどまるわが国。国産材を積極的に利用し、森を循環させることはこの国の木を扱うものの使命です。国産材利用の現状、これからの未来への展望について、日本の木と森をベースに活躍する個性豊かな方々をお招きし、様々な切り口から語っていただきます。

## 第1部 基調講演

### 「これからの木づかい、木で未来を創る」

#### 安藤 直人氏

東京大学 名誉教授 農学博士

東京大学農学部林産学科卒、同大学修士課程修了。住宅会社勤務後、東京大学大学院農学生命科学研究科助教授を務める。2004年より同大学院木質材料科学講座教授、2011年より同大学院木質構造学講座特任教授、慶応義塾大学特任教授等を経て、現在は木材・合板博物館館長、(一社)日本木材輸出振興協会会長などを務める。



## プログラム

- 13:00 開場
- 13:30 開会  
主催者あいさつ 井上 幹博  
(NPO法人 活木活木森ネットワーク事務局長)  
林野庁あいさつ 玉置 賢氏氏  
(林野庁木材利用課長)
- 13:40 第1部 基調講演
- 14:20 休憩 (10分)
- 14:30 第2部 パネルディスカッション
- 16:00 閉会

## 第2部 パネルディスカッション

### テーマ 「国産材利用の取り組み、展望」

コーディネーター：安藤直人氏

[パネリスト]

#### 諏訪 光洋氏

株式会社飛騨の森でクマは踊る 取締役

慶應大学総合政策学部卒。1997年に渡米し、School of Visual Arts Digital Arts 専攻を経て、NYでデザイナーとして活動。2000年にロフトワークを起業する。Webデザイン、空間デザインなど、手がけるプロジェクトは幅広く、年間200件を超える。



#### 岡田 賛三氏

飛騨産業株式会社 代表取締役社長

立命館大学経営学部卒。(株)富士屋 代表取締役社長、(株)パロー 代表取締役副社長などを歴任後、2000年より飛騨産業(株) 代表取締役社長に就任。現在、(社)日本工芸産地協会 理事副会長などを務め、エコノミーとエコロジーの両立を考えた企業経営を目指している。



#### 五十嵐 久枝氏

デザイナー (イガラシデザインスタジオ)

桑沢デザイン研究所インテリア・住宅研究科卒。デザイン事務所勤務後、イガラシデザインスタジオを設立。2010年より、武蔵野美術大学空間演出デザイン学科 特任教授を務め、商業空間のインテリアデザインや、地場産業の家具開発などを手がけている。



主催：NPO 法人 活木活木森ネットワーク (林野庁補助事業)